

平成 25 年 10 月 18 日

各 位

ゲンダイエージェンシー株式会社
 代表取締役 C E O 山本 正卓
 (コード番号：2411)
 問い合わせ先 取締役 C F O 高 秀一
 TEL 03-5308-9888(代表)

平成 26 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当第 2 四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、新たに業績予想の見直しを行った結果、平成 25 年 4 月 12 日付「平成 25 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表いたしました平成 26 年 3 月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

平成 26 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A) (平成 25 年 4 月 12 日発表)	16,350	1,530	1,530	910	54.82
今回修正予想 (B)	16,850	1,670	1,670	1,010	60.84
増減額 (B - A)	500	140	140	100	
増減率 (%)	3.1%	9.2%	9.2%	11.0%	
(参考) 前年同期 (平成 25 年 3 月期) 実績	17,334	1,647	1,659	1,041	62.35

(注) 当社は、平成 25 年 4 月 1 日付で普通株式 1 株につき 200 株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1 株当たり当期純利益」を算定しております。

(修正の理由)

当第 2 四半期連結累計期間のパチンコホール広告市場は、昨年 7 月 20 日付警察庁丁保発第 114 号「ぱちんこ営業における広告、宣伝等の適正化の徹底について (通知)」を受け、前年同期との比較においては、経常的な広告需要が低迷する状況にありました。

しかしながら、全社を挙げての大型案件獲得に向けた事前の広告提案活動が奏功した結果、パチンコホールの新規出店告知案件や、大規模改装案件の受注獲得が、期初予想を上回って推移し、また、一部遊技機メーカーからの受注を新たに獲得したこと等により、売上高は、当初予想を上回って着地いたしました。なお、当第 2 四半期連結累計期間における業績予想については、平成 25 年 9 月 25 日付発表の「平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正を実施しております。

また、これまで精査中であつた当下期の業績予想に関しましては、現時点では、概ね期初に発表した予想通りの推移が見込まれることから、結果として、通期の売上高に関しましても、前回発表予想比で+500 百万円超過する見込みであります。

営業利益、経常利益及び純利益は、広告事業において、主として売上高の前回発表予想比超過に伴うマージンの超過に加え、デザイン業務の内製等のコスト削減等のプラス要因 (計+180 百万円) に対して、新たに今回、下期における原価、販売費及び一般管理費の積み上げ (計△40 百万円) を加味した結果、それぞれ前回発表予想比で超過する見込みであります。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上